

年に数回、英会話サークルに行っています。たまたまオバマ大統領がノーベル平和賞を受賞したとき、私の担当が回ってきました。これはその時、資料として書き、実際に某新聞社に投稿しました。なお、結果は却下でした。

2009年10月11日某新聞へ投稿、却下原稿（一部改変）

オバマ大統領に“戦争廃絶”宣言を望む。

安田清

今回のオバマ氏の平和賞受賞には多くの賛成意見が聞かれるが、私は違和感を持つ。現在、彼の指揮のもと米軍は従来の“テロリスト撲滅”という大国の大義名分でアフガンニスタン侵攻を続行、その結果多くの市民を殺傷しているからである。彼を”戦争犯罪人“とみなす被害者も多かろう。彼はイラク戦争を起こしたブッシュ前大統領を批判したが、その彼が今アフガニスタンで惨劇を繰り返している。受賞理由の核兵器廃絶宣言は確かに歴史的快挙であるが、その彼が一方で、”通常兵器“による空爆や戦争を止めようとはしていない。核兵器廃絶宣言を聞くと世界が平和になるような幻想を持ってしまいが、上記の実態は「核なき世界」と平和が容易にむすびつかないことを示している。10月10日付けの朝日新聞 39面でペシャワール会の福元事務局長は、「受賞するなら直ちに攻撃」をやめて民生支援をするよう話しているが、同感である。それらを実行し、次に”戦争廃絶宣言“をすることを彼に望む。核兵器廃絶宣言だけでは、平和が来るとは思えないからである。これこそ、まさにノーベル平和賞に値しよう。